

新たに国内および国外の2生産拠点で太陽光発電を開始

～ 再生可能エネルギー導入の推進により脱炭素社会の実現に貢献 ～

不二サッシ株式会社（以下、当社）は、グループの連結会社のうち不二ライトメタル株式会社（以下、不二ライトメタル）および不二サッシフィリピン,INC.（以下、不二サッシフィリピン）で自家消費型の太陽光発電^{*1}を開始しました。合計の年間発電量は約2,000 MWhで、CO₂排出量削減に貢献します。

当社は、再生可能エネルギー導入の推進を通じて、当社サステナビリティ方針「不二サッシグループ サステナビリティビジョン 2050」で掲げる「2050年カーボンニュートラルと脱炭素社会の実現」を目指していきます。

太陽光発電設備の概要は下表の通りです。

拠点	発電容量	推定発電量	発電開始日
不二ライトメタル	1,100 kW	1,800 MWh/年 ^{*2}	2024年4月1日
不二サッシフィリピン	138.6 kW	180 MWh/年 ^{*2}	2024年3月21日



太陽光発電設備（左：不二ライトメタル上空 ※黄枠：敷地、赤枠：発電設備、右：不二サッシフィリピン）

*1 不二ライトメタルはPPA（Power Purchase Agreement：電力販売契約の略称。太陽光発電設備の設置は無料、発電した電気は自家消費し、電気代を設置事業者へ支払う仕組み）、不二サッシフィリピンはリースを活用。

*2 係数を用いた計算上では、それぞれ年間約855 t-CO₂、95 t-CO₂の排出量削減に貢献します。

お問い合わせ

不二サッシ株式会社 サステナビリティ推進室

MAIL : sustainability@fujisash.net TEL : 03-6867-0755